

Ⅲ 地域材の流通状況等について

神奈川県の木材生産と消費量

地域材の素材生産量

地域材の製材品出荷量

製材工場数と素材消費量

地域材の素材・製材価格

JAS認定工場

集成材工場

地域認証材



多摩産材認証シール



富士のブランド認証マーク
当センターを窓口とする県産木材の
認証の表示が記される国産木材にのみ
適用です。



神奈川県の木材生産と消費量

神奈川県の木材生産量は、年間約 2 万 m³ で、その内建築用材は約 1 万 m³ で、沖縄県、香川県、大阪府に次いで全国で 4 番目に少ないですが、木材使用量は、住宅を中心として約 85 万 m³ と推計され、木材利用では一大消費地となっています。

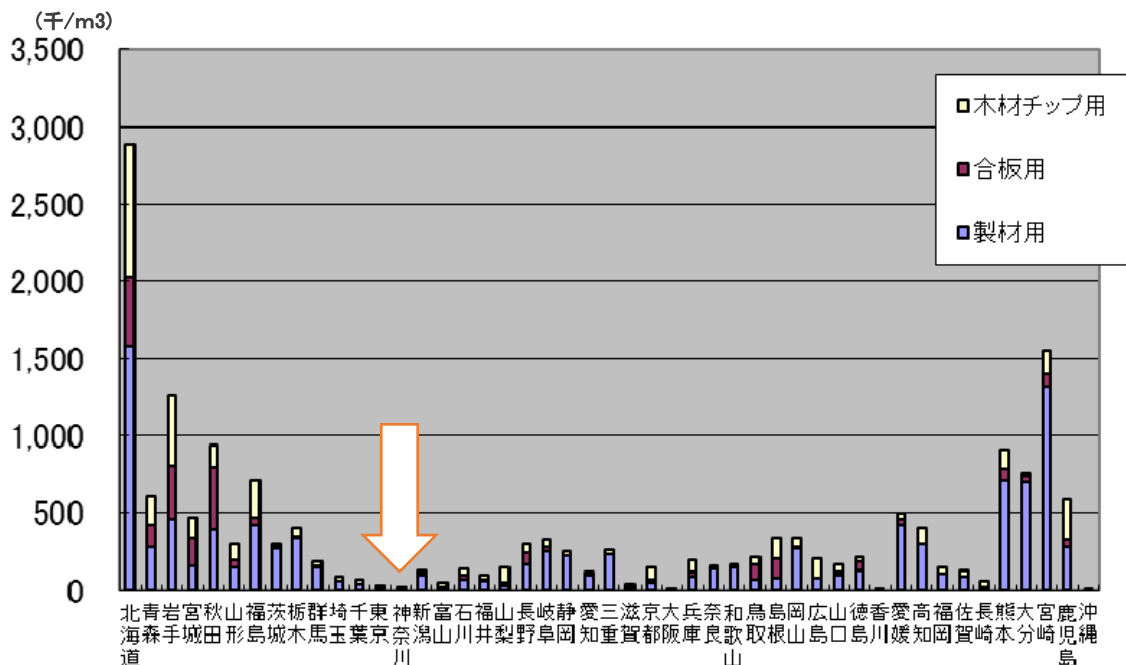


図 3-1 都道府県別木材生産量 (平成 22 年)

建築用木材の消費は、新築木造住宅が大部分を占めており、平均すると 0.1753m³/m²の木材が使用されています。都市部の木造住宅の平均延べ面積を 100m²と仮定すると、1戸当たりの木材使用量は、約 17.5m³となります。

神奈川県では、年間約 37 千戸 (平成 24 年) の木造住宅が建設されているため、木造住宅全体における木材消費量は約 647 千 m³と推計され、非木造、非住宅等を含めた木材使用量は、同じく約 845 千 m³と推計されます。したがって、市内では、県内の木造住宅の 1/3 が建設されていることから、約 283 千 m³の木材が流通、消費されていることとなります。

県内の素材交流を見ると、製材用が県産木材 100%と、県内の製材所では、自県のものしか製材していません。

一方、県産木材の素材 (丸太) の 30%は、静岡県を始めとして、他県へ製材用として流通していることが分かります。

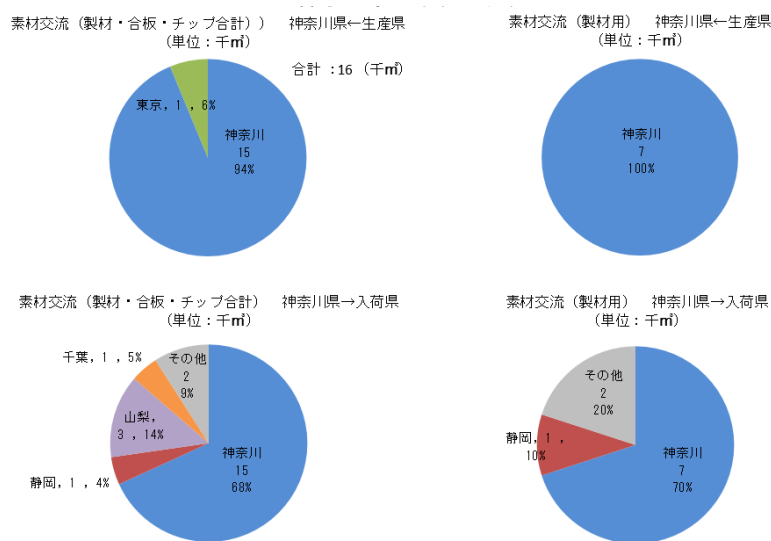


図 3-2 神奈川県の素材交流表 (平成 22 年木材需給報告書より)

地域材の素材生産量

地域材の素材生産量（国産材）を見ると、製材用では、栃木県が約 40 万 m³（平成 23 年）と最も多く、茨城県が約 26 万 m³（平成 22 年）、静岡県が約 24 万 m³（平成 23 年）、長野県、群馬県と続きます。

これを、樹種別に見ると、最も国産材の中で蓄積量が多いスギは、栃木県、茨城県、静岡県、群馬県の順、ヒノキは、静岡県、栃木県、茨城県、長野県の順、集成材に用いられるカラマツは、圧倒的に長野県が多く、山梨県、群馬県の順となっています。

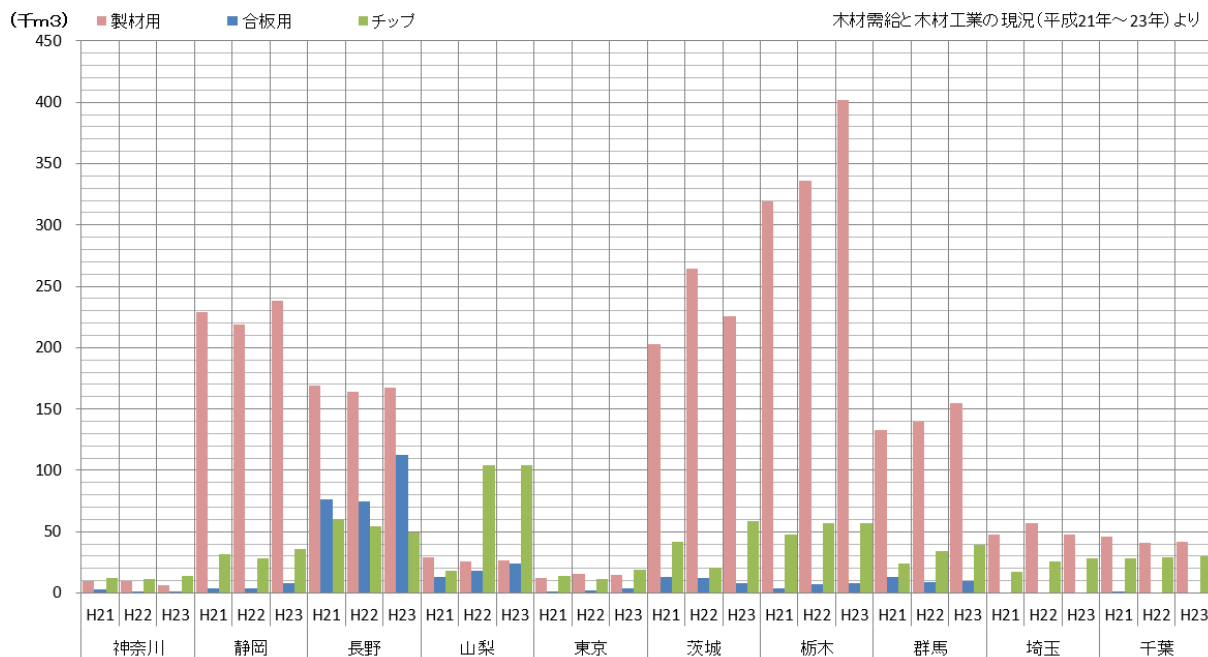


図 3-3 地域材の素材生産量

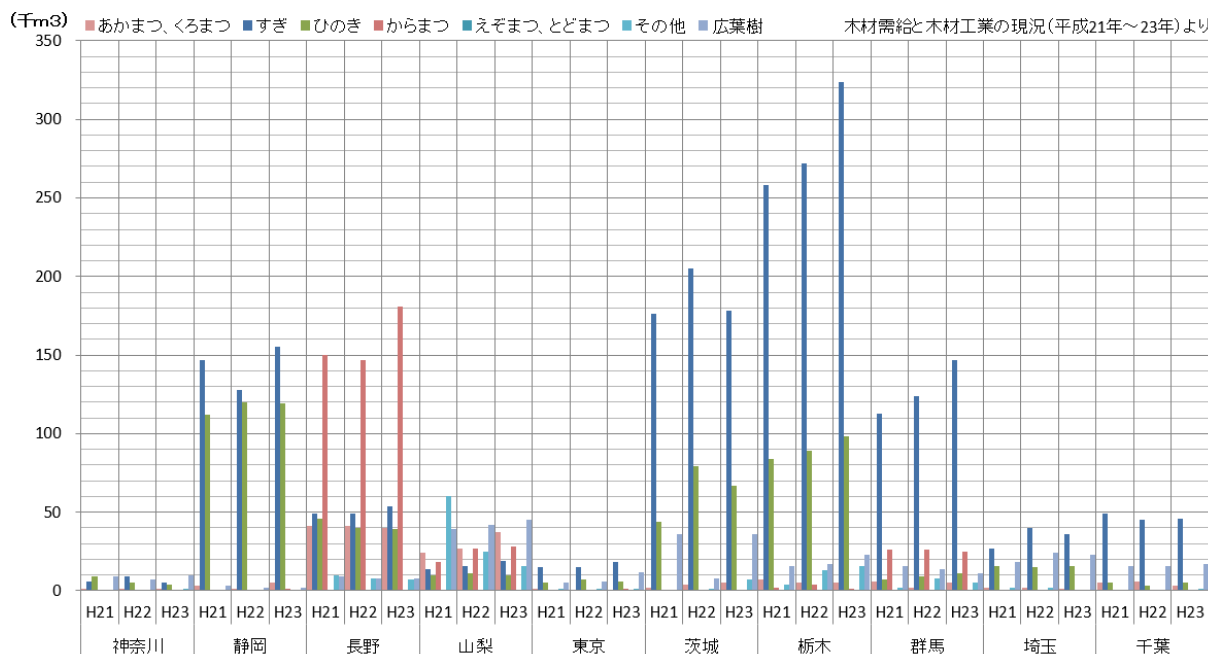


図 3-4 地域材の樹種別素材生産量

地域材の製材品出荷量

地域材の製材品出荷量を見ると、茨城県が突出し、それに栃木県、静岡県が続きます。前頁の素材生産量とリンクしていないのは、外国産材の製材量が付加されていることによります。

また、下表の用材別の出荷量で見ると、茨城県が量的には圧倒的に多く、その中でもひき角材（柱・横架材）が多く、ひき割材（垂木・胴縁）が続き、静岡県では、ひき角、ひき割、板材はあまり差がなく出荷されているなどの特徴があります。

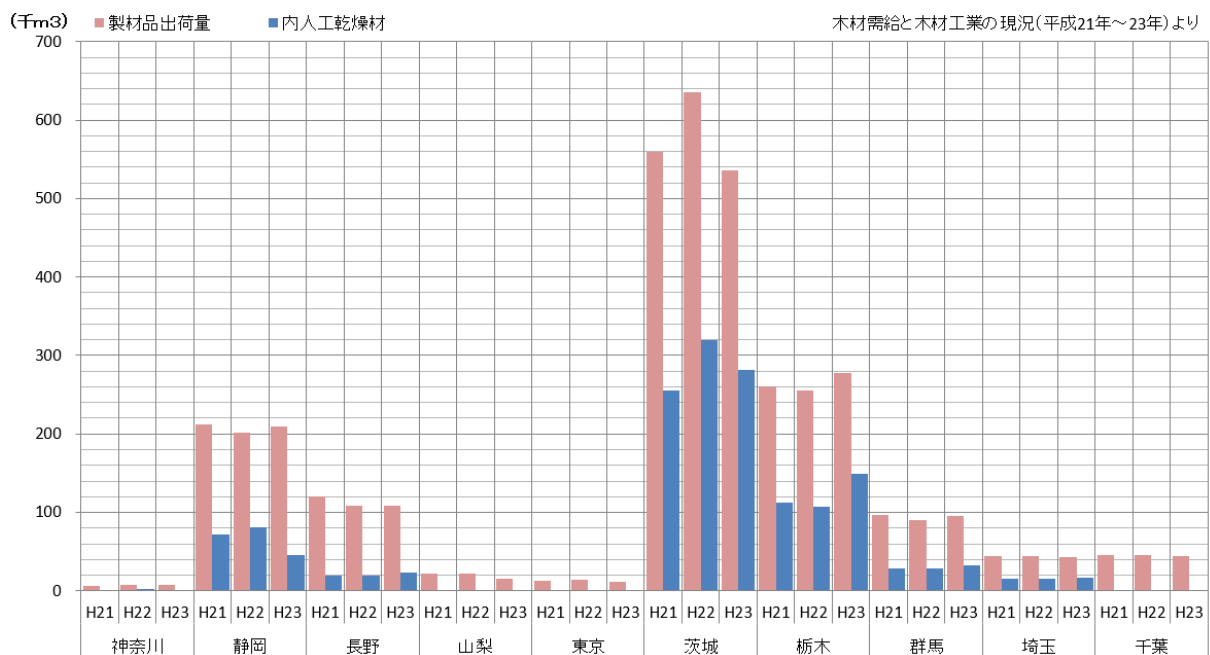


図3-5 地域材の製材品出荷量

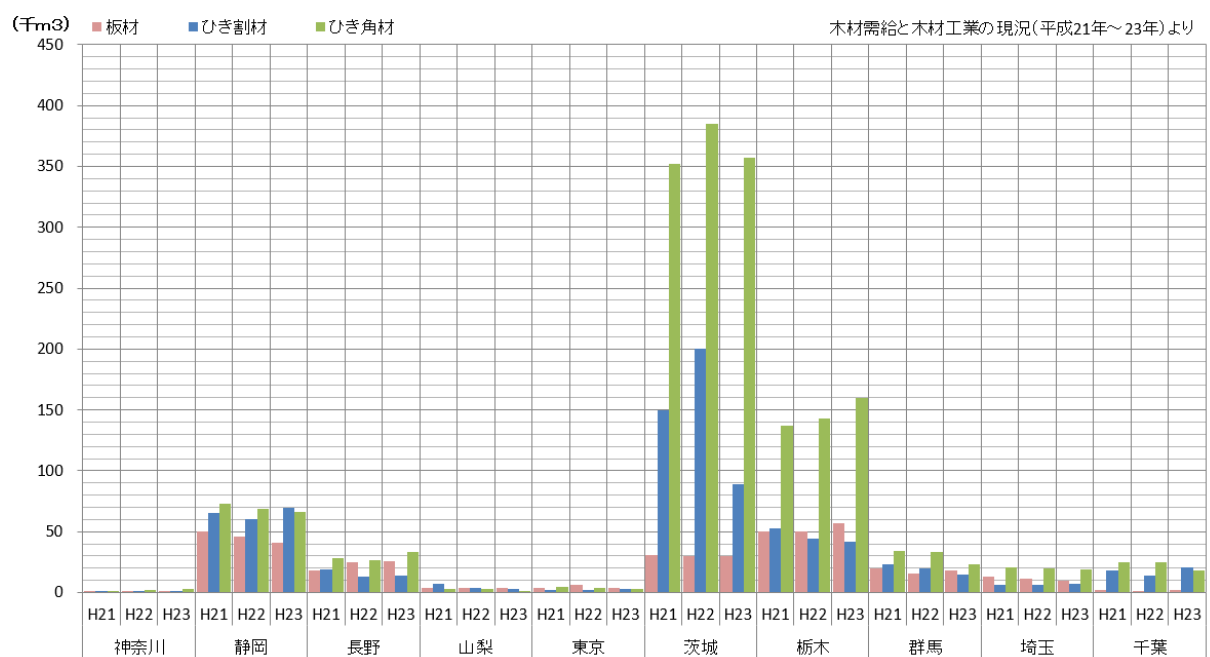


図3-6 地域材の建築用材出荷量

製材工場数と素材消費量

地域材産地の製材工場数と素材消費量を見ると、製材工場数は年々減少していますが、静岡県が最も多く、長野県、千葉県、茨城県、栃木県、群馬県と続きます。素材消費量が、製材工場数を上回っているのは茨城県のみで、最も製材効率が高いことが分かります。

製材工場数と素材消費量の差が大きいほど製材効率が悪く、製材単価に影響します。

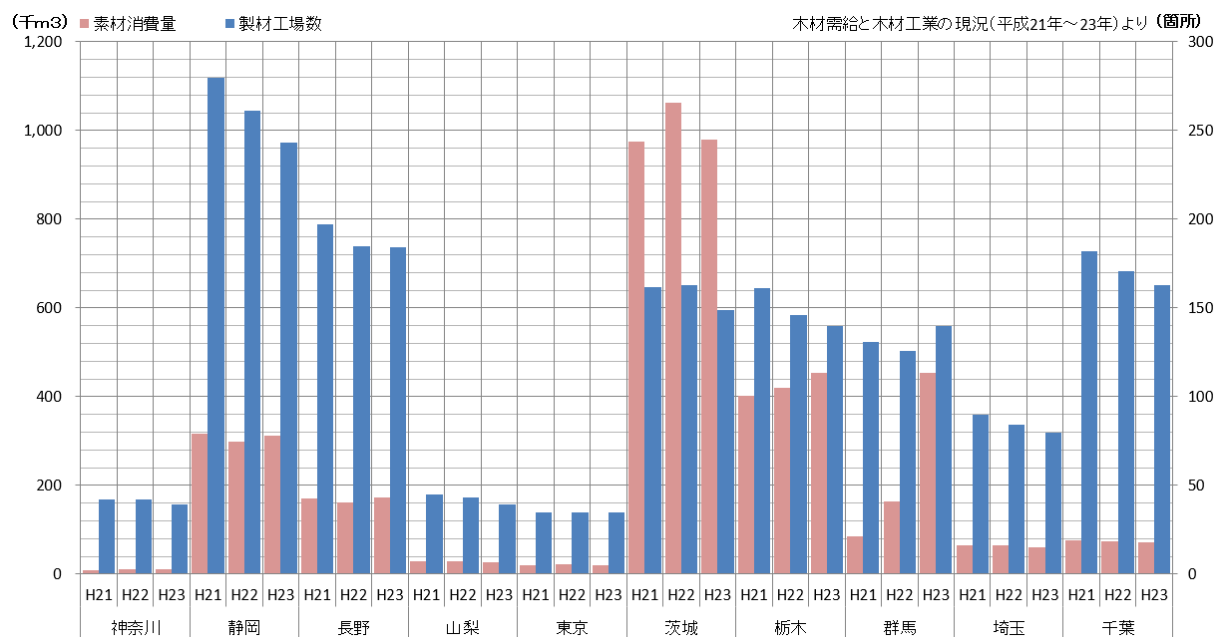


図3-7 地域材産地の製材工場数及び素材消費量

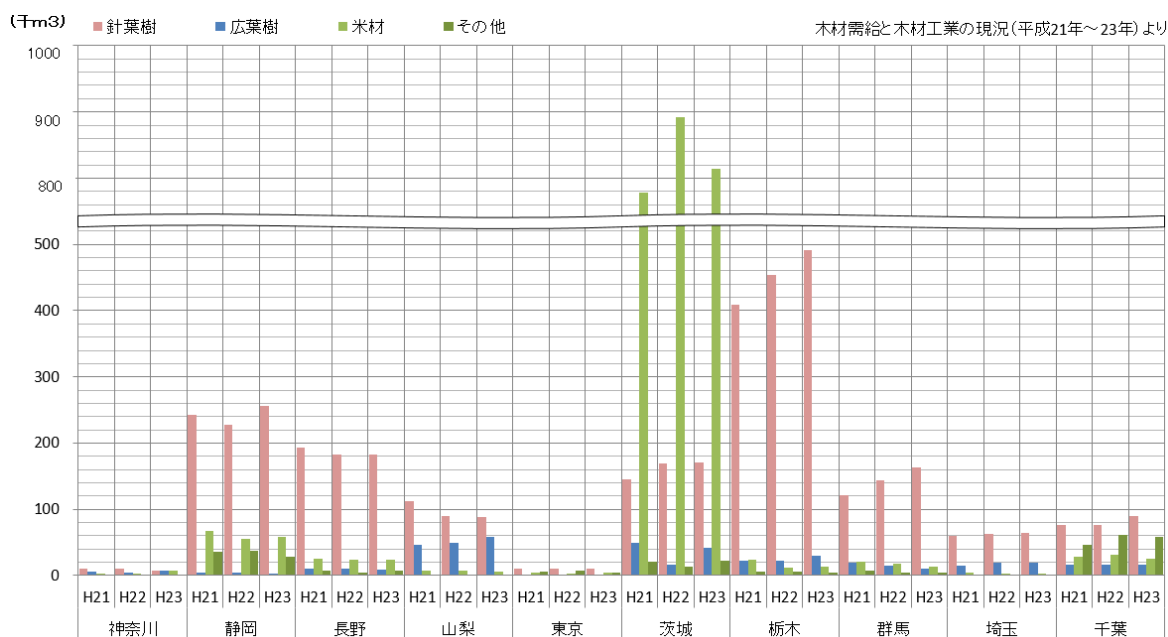


図3-8 地域材産地の材種別素材（丸太）需要量

地域材の素材・製材価格

下表は、地域材について、素材及び製材の価格を公表しているホームページです。
材の種類や規格が一律ではないため、単純な比較は難しいですが、コスト検討の際の参考としてください。

表 3-1 地域材の素材・製材価格公表ホームページ

茨城県	「木材需給の現況」(茨城県農林水産部林政課) http://www.pref.ibaraki.jp/nourinsuisan/rinsei/morizukuri/moridukuri2/contents/mokuzai-jukyuu/index.html
栃木県	「栃木県森林・林業統計書について」(栃木県環境森林部森林整備課) http://www.pref.tochigi.lg.jp/d01/sinrintoukei.html
群馬県	「木材情報」(群馬県環境森林部林業振興課) http://www.pref.gunma.jp/06/e3600041.html
埼玉県	「森林・林業と統計」(埼玉県農林部森づくり課) http://www.pref.saitama.lg.jp/a0905/toukeitop.html
千葉県	「森林・林業関係統計情報」(千葉県農林水産部森林課) http://www.pref.chiba.lg.jp/shinrin/toukeidata/shinrin.html
東京都	「東京の森林・林業」(東京都産業労働局農林水産部) http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/nourin/ringyou/project/date/
神奈川県	「木材市況」(神奈川県森林組合連合会) http://www.kenmoriren.jp/
山梨県	「山梨県 木材市況情報」(山梨県木材協会) http://www.y-wood.com/services_list/
長野県	「木材市況」(長野森林組合) http://park23.wakwak.com/~nagano-sinkumi/sikyou.html
静岡県	「市況速報」(静岡県森林組合連合会) http://www.s-kenmori.net/category/market
全国	一般社団法人 全日本木材市場連盟 http://www.zennichiren.com/kakakuhyou_kako.htm
	木材価格統計調査(農林水産省) http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/mokuryu/kakaku/

JAS認定工場

JAS認定工場は、地域材産出都県には52工場あり、そのうち、枠組壁工法構造用製材の認定区分の工場を除いた構造用製材工場は、表3-2のようになっています。製材（無垢材）の利用に当たっては、JAS材の入手が困難な場合、製品の品質管理の手法も同時に講じる必要があります。（認定工場：一般社団法人全国木材検査・研究協会 http://www.jlira.jp/jas_2E.html）

表3-2 地域材産地の製材等JAS認定工場リスト

No.	県名	認定番号 認定日	会社名・工場名	本社所在地	本社TEL 本社FAX	工場所在地	工場TEL 工場FAX	認定の区分
1	茨城県	JLIRA-A-007 H19.9.12	中国木材株式会社 鹿島工場	737-0134 広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7147 0823-71-7154	314-0103 茨城県神栖市東深芝2-18	0299-91-1351 0299-90-0761	人工乾燥処理構造用製材、 機械等級区分構造用製材
2	茨城県	JLIRA-B-20-01 H20.3.31	越井木材工業株式会社 関東工場	559-0026 大阪府大阪市住之江区平林北1-2-158	06-6685-2061 06-6685-8778	314-0255 茨城県神栖市砂山2626-11	0479-46-4421 0479-46-3990	保存処理構造用製材、 人工乾燥枠組壁工法構造用製材、 保存処理枠組壁工法構造用製材
3	茨城県	JLIRA-B-20-03 H21.2.27	丸川木材株式会社 製材工場	309-1211 茨城県桜川市岩瀬298	0296-75-2558 0296-76-1551	309-1211 茨城県桜川市岩瀬298	0296-75-2558 0296-76-1551	構造用製材、 人工乾燥処理構造用製材、 機械等級区分構造用製材、 造作用製材、 人工乾燥処理造作用製材、 下地用製材、 人工乾燥処理下地用製材
4	茨城県	JLIRA-B-20-04 H23.3.31	株式会社小池住建 製材工場	313-0353 茨城県常陸太田市上高倉549	0294-87-0111 0294-87-0117	313-0353 茨城県常陸太田市上高倉549	0294-87-0111 0294-87-0117	構造用製材、 人工乾燥処理構造用製材、 造作用製材、 人工乾燥処理造作用製材、 下地用製材、 人工乾燥処理下地用製材
5	茨城県	JLIRA-B-20-05 H24.12.25	八満多賀木材乾燥協同組合 乾燥工場	319-2205 茨城県常陸大宮市宮の郷2153-30	0294-76-2725 0294-76-3322	319-2205 茨城県常陸大宮市宮の郷2153-30	0294-76-2725 0294-76-3322	人工乾燥処理構造用製材、 機械等級区分構造用製材、 人工乾燥処理造作用製材、 人工乾燥処理下地用製材
6	栃木県	JLIRA-B-21-01 H20.3.31	株式会社トーセン KD物流センター	329-2511 栃木県矢板市山田67	0287-43-8379 0287-43-2626	329-2511 栃木県矢板市山田111-1	0287-43-8379 0287-43-2626	人工乾燥処理構造用製材
7	栃木県	JLIRA-B-21-05 H20.10.14	宇都宮木材株式会社 本社工場	321-0905 栃木県宇都宮市平出工業団地7-4	028-662-7879 028-662-7429	321-0905 栃木県宇都宮市平出工業団地7-4	028-662-7879 028-662-7429	人工乾燥処理構造用製材
8	栃木県	JLIRA-B-21-06 H21.2.27	那須土木株式会社 総合資材センター	324-0056 栃木県大田原市中央1-13-10	0287-23-5680 0287-23-0355	324-0062 栃木県大田原市中田原1310-3	0287-23-2543 0287-23-2543	構造用製材
9	栃木県	JLIRA-B-21-07 H21.3.31 H23.10.11	二宮木材株式会社 本社工場	329-2746 栃木県那須塩原市四区町741-5	0287-36-0056 0287-36-1129	329-2746 栃木県那須塩原市四区町741-5	0287-36-0056 0287-36-1129	人工乾燥処理構造用製材 機械等級区分構造用製材
10	栃木県	JLIRA-B-21-08 H21.12.3	株式会社ヤマサンワタナベ 喜連川工場	329-2136 栃木県矢板市東町1178	0287-43-0755 0287-43-0762	329-1411 栃木県さくら市藍宿4534	028-666-0444 028-666-0444	人工乾燥処理構造用製材
11	栃木県	JLIRA-B-21-12 H26.12.26	株式会社渡辺製材所 本社工場	329-2226 栃木県塩谷郡塩谷町戸場新田242	0287-45-0117 0287-45-1521	329-2226 栃木県塩谷郡塩谷町戸場新田242	0287-45-0117 0287-45-1521	人工乾燥処理構造用製材
12	群馬県	JLIRA-A-013 H20.3.31	株式会社ガイエンス 製造本部関東工場	100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2郵船ビル410号	03-3284-0501 03-3284-0504	372-0855 群馬県伊勢崎市長沼町2222	0270-32-0611 0270-32-0613	保存処理構造用製材(製材、円柱類)、 枠組壁工法構造用製材、 保存処理枠組壁工法構造用製材
13	群馬県	JLIRA-B-22-01 H21.2.27	宇都木工業株式会社 本社工場	378-0016 群馬県沼田市清水町4308	0278-23-0350 0278-24-0217	378-0017 群馬県沼田市坊新田町1268	0278-23-0350 0278-24-0217	構造用製材
14	群馬県	JLIRA-B-22-02 H22.12.24	小井土製材株式会社 製材工場	370-2626 群馬県甘楽郡下仁田町大字南野牧9678	0274-84-2920 0274-84-2315	370-2624 群馬県甘楽郡下仁田町大字東野牧2470	0274-84-2424 0274-84-2315	人工乾燥処理構造用製材
15	群馬県	JLIRA-B-22-03 H23.3.31	佐々木木材防腐株式会社 製造工場	379-2152 群馬県前橋市下大島町577-2	027-266-1324 027-266-1180	379-2152 群馬県前橋市下大島町577-2	027-266-1324 027-266-1180	保存処理構造用製材
16	群馬県	JLIRA-B-22-04 H24.6.29	宇都木工業株式会社 本社工場	378-0016 群馬県沼田市清水町4308	0278-23-0350 0278-24-0217	378-0017 群馬県沼田市坊新田町1268	0278-23-0350 0278-24-0217	人工乾燥処理構造用製材
17	埼玉県	JLIRA-A-83 H27.3.31	株式会社ウッドーコイケ 木材事業部 第一工場	369-1871 埼玉県秩父市下影森181	0494-22-2821 0494-24-0855	369-1871 埼玉県秩父市下影森181	0494-22-2821 0494-24-0855	人工乾燥処理構造用製材、 機械等級区分構造用製材
18	埼玉県	JLIRA-B-23-02 H21.2.27	金子製材株式会社 製材工場	368-0072 埼玉県秩父郡横瀬町5859-2	0494-22-6155 0494-22-6156	368-0072 埼玉県秩父郡横瀬町5859-2	0494-22-6155 0494-22-6156	人工乾燥処理構造用製材、 機械等級区分構造用製材
19	千葉県	JLIRA-B-24-01 H20.7.31	越井木材工業株式会社 関東第二工場	559-0026 大阪府大阪市住之江区平林北1-2-158	06-6685-2061 06-6685-8778	263-0001 千葉県千葉市稲毛区長沼原町280	043-216-6707 043-216-6708	保存処理構造用製材、 人工乾燥枠組壁工法構造用製材、 保存処理枠組壁工法構造用製材
20	千葉県	JLIRA-B-24-02 H21.2.27	株式会社ガイエンス 千葉製造所	100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2郵船ビル410号	03-3284-0501 03-3284-0504	270-1402 千葉県白井市平塚2788-1 白井第2工業 団地	047-491-7803 047-491-7804	保存処理構造用製材、 保存処理枠組壁工法構造用製材
21	千葉県	JLIRA-B-24-04 H22.12.24	エスケイ工業株式会社	289-1114 千葉県八街市東吉田502	043-443-1188 043-443-6714	289-1114 千葉県八街市東吉田502	043-443-1188 043-443-6714	構造用製材、造作用製材、下地用製材
22	神奈川県	JLIRA-A-086 H27.9.30	株式会社市川屋 フォレスト津久井製材 工場	243-0121 神奈川県厚木市七沢305番地	046-248-0231 046-248-4160	252-0154 神奈川県相模原市緑区長竹2785	042-780-8350 042-780-8351	人工乾燥処理構造用製材、 人工乾燥処理造作用製材
23	山梨県	JLIRA-B-34-01 H25.12.26	南部町森林組合 富士川木材共販所	409-2305 山梨県南巨摩郡南部町内船7754-1	0556-64-2064 0556-64-2352	409-2212 山梨県南巨摩郡南部町南部8013-1	0556-64-2045 0556-64-3580	人工乾燥処理構造用製材
24	長野県	JLIRA-B-35-01 H25.3.29	根羽村森林組合 木材加工施設	395-0701 長野県下伊那郡根羽村407-10	0265-49-2120 0265-49-2432	395-0701 長野県下伊那郡根羽村398-2	0265-49-2120 0265-49-2432	人工乾燥処理構造用製材
25	静岡県	JLIRA-B-37-01 H22.3.30	協同組合静岡乾燥木材加工センター	420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9番6号県庁西 館9F	054-243-0195 054-253-2328	421-1121 静岡県藤枝市岡部岡部2006-1	054-667-4010 054-667-4010	人工乾燥処理構造用製材、 機械等級区分構造用製材、 人工乾燥処理造作用製材
26	静岡県	JLIRA-B-37-03 H27.3.31	有限会社小寺製材所 棚頭工場	412-0023 静岡県御殿場市深沢1766-21	0550-82-0192 0550-82-3165	410-1327 静岡県駿東郡小山町棚頭1238-1	0550-78-3737 0550-78-3738	人工乾燥処理構造用製材、 機械等級区分構造用製材
27	静岡県	JLIRA-B-37-04 H27.3.31	天竜産材事業協同組合 製材工場	431-3306 静岡県浜松市天竜区船明1951-1	053-926-1010 053-925-6452	431-3306 静岡県浜松市天竜区船明1951-1	053-926-1010 053-925-6452	人工乾燥処理構造用製材、 機械等級区分構造用製材
28	静岡県	JLIRA-B-37-06 H27.8.20	大井川小径木加工事業協同組合 製材 工場	428-0006 静岡県島田市牛尾1475-90	0547-45-4660 0547-45-4623	428-0006 静岡県島田市牛尾1475-90	0547-45-4660 0547-45-4623	人工乾燥処理構造用製材、 人工乾燥処理造作用製材、 下地用製材

集成材工場

集成材は、全て J A S 認定工場により製作される、J A S 材となります。

構造用集成材では、断面の大きさ、樹種区分、ラミナの等級、積層数及び構成、接着剤の選定などを規定しています。

地域材産地においては、以下の表の 22 の集成材工場があります

(認定工場：公益財団法人日本合板検査会 <http://www.jp-pic-ew.net/factories/search/>)

表 3-3 地域材産地の集成材工場リスト

	事業者名	工場所在地	日本集成材工業協同組合組合員	電話番号	認定年月日
1	株式会社小池住建	茨城県常陸太田市上高倉町859番地	○	0294-87-0111	平成 19 年 6 月 8 日
2	中国木材株式会社	茨城県神栖市東深芝14番5		0299-87-1108	平成24年12月28日
3	栃木県集成材協業組合	栃木県鹿沼市磯町東川原123番地	○	0289-75-3961	平成18年10月11日
4	株式会社瀬尾集成材	栃木県那須烏山市興野346-1	○	0287-82-2239	平成 20 年 7 月 4 日
5	江間忠ラムテック株式会社	栃木県那須塩原市下厚崎5番地391	○	0287-63-9877	平成20年11月28日
6	ナムテック株式会社	栃木県佐野市仙波町161	○	0283-86-3281	平成 20 年 7 月 31 日
7	県北木材協同組合	栃木県那須塩原市二区町354番地3		0287-39-1414	平成23年12月27日
8	ファーストウッド株式会社	栃木県真岡市松山町26番1		0285-80-1515	平成 26 年 9 月 8 日
9	鹿沼木工株式会社	栃木県鹿沼市口栗野1115番地	○	0289-85-3111	平成 27 年 5 月 21 日
10	榛名木材工業株式会社	群馬県高崎市上室田町4182番地	○	027-374-1247	平成 20 年 3 月 19 日
11	株式会社ウッディーコイケ	埼玉県秩父市上影森164番地	○	0494-22-2821	平成 20 年 2 月 8 日
12	株式会社吉銘	埼玉県本庄市児玉町元田264-1		0495-73-5006	平成 27 年 3 月 20 日
13	株式会社テンサン	千葉県八街市八街は49-9	○	043-443-1301	平成 20 年 3 月 19 日
14	東積集成材工業株式会社	千葉県柏市高田1116番地60	○	04-7146-2661	平成 18 年 7 月 20 日
15	株式会社ティ・エス・シー	千葉県木更津市潮浜2丁目6番地4	○	0438-37-0206	平成20年12月15日
16	山梨住宅工業株式会社	山梨県北杜市長坂町長坂上条2228-5		0551-32-3205	平成 21 年 1 月 30 日
17	齋藤木材工業株式会社	長野県小県郡長和町和田561番地(本社工場)	○	0268-88-2525	平成 18 年 7 月 20 日
18	齋藤木材工業株式会社	長野県小県郡長和町古町4413(ナガト工場)	○	0268-68-3355	平成 18 年 7 月 20 日
19	齋藤木材工業株式会社	長野県小県郡長和町古町峠1671(林材工場)	○	0268-68-5050	平成 27 年 6 月 25 日
20	上伊那森林組合	長野県駒ヶ根市赤穂9743番地		0265-83-1883	平成 19 年 9 月 13 日
21	株式会社オチアイ集成材	静岡県藤枝市本町4丁目8-14		054-641-2772	平成 19 年 2 月 5 日
22	鹿島木材株式会社	静岡県浜松市浜北区中瀬2700番地		053-588-7247	平成 25 年 10 月 4 日

平成 28 年 2 月 29 日現在 公益財団法人日本合板検査会

地域認証材

地域材の産地では、独自の品質認証制度を運用している産地もあり、地域材の産地証明に、JAS規格に準じた基準を付加した形で、品質を保証しています。神奈川県でも「かながわブランド県産木材品質認証制度」が運用されています。

JAS材の調達が困難な場合は、品質管理された木材として、これらのような品質認証材の使用も検討する必要があります。

表 3-4 地域認証材一覧

品質認証制度	都県名	制度名称	構造用製材	
		認証機関	含水率	樹種：強度規格
神奈川県	かながわブランド県産木材品質認証制度		20%以下 (※平角材に限り25%以下)	ヒノキ：E90相当 スギ：E70相当 (※平角材に限りE70相当)
	かながわ森林・林業活性化協議会			
静岡県	しずおか優良木材認証制度		20%以下 (※平角類：18%以下)	ヒノキ：E90相当以上 スギ：E70相当以上 (※木口の短辺(厚さ)90mm以上の断面を有する構造用材に適用)
	しずおか優良木材認証審査会 (事務局：静岡県森林組合連合会内)			
長野県	信州木材認証製品		20%以下 (※カラマツ・アカマツ芯持ち材は15%以下)	カラマツ、スギ、ヒノキ、アカマツ： 目視等級区分(1～3級)、 機械等級区分(E50～150)
	信州木材認証製品センター			
群馬県	ぐんま優良木材品質認証		20%以下	なし
	ぐんま優良木材品質認証センター			

産地認証制度	都県名	制度名称	認証機関
	神奈川県	かながわ県産木材産地認証制度	かながわ森林・林業活性化協議会
	静岡県	静岡県産材証明制度	認定された県産材取扱業者 (静岡県木材協同組合連合会が審査・認定)
	山梨県	山梨県産材認証制度	山梨県産材認証センター
	東京都	東京の木多摩産材認証制度	東京の木多摩産材認証協議会
	栃木県	栃木県産出材証明制度	栃木県木材業協同組合連合会
	埼玉県	さいたま県産木材認証制度	さいたま県産木材認証センター
	千葉県	ちばの木認証制度	ちばの木認証センター

品質認証制度－1

…神奈川県…

「かながわブランド県産木材品質認証制度」…神奈川県環境農政局水・緑部森林再生課

(参照 URL : <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/p442713.html>)

品質認証制度の目的

県産木材については、かながわ森林・林材業活性化協議会が運営する「かながわ県産木材産地認証制度」により、産地の証明を行ってきました。

かながわ県産木材品質認証制度は、含水率、強度などの一定の基準を満たした県産木材を、品質認証材（かながわブランド県産木材）として供給することで、品質の明らかな県産木材を普及させ、さらなる県産木材の消費拡大を図ることを目的に創設されました。

品質認証制度の認証機関

品質認証制度の運営主体は、[かながわ森林・林材業活性化協議会](#)です。

協議会の下に「かながわブランド県産木材品質認証部会」を設置し、神奈川県木材業協同組合連合会が主体となって運営しています。

品質認証基準等

1 対象：神奈川県産針葉樹製品（スギ・ヒノキ等）

2 品質基準（JAS 基準と同等の基準を設定）

① 含水率

(ア) 構造用製材：20%以下（平角材に限り 25%以下）

(イ) 造作用・下地用製材：18%以下

② 強度

(ア) ヒノキ：E90 相当

(イ) スギ：E70 相当

(※平角材に限り E70 相当)



製品の規格検査



節の大きさを確認

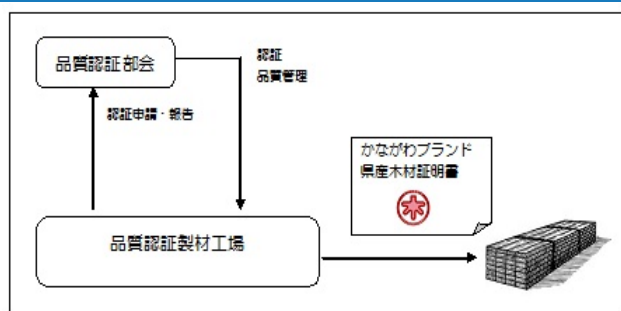
品質認証マーク

品質基準を満たし、製品検査などを経て合格した製品には、かながわ県産木材品質認証マークを添付しています。



品質認証マーク

品質認証制度の認証機関



品質認証制度－2

…静岡県…

「しずおか優良木材認証制度」…静岡県経済産業部農林業局林業振興課

(参照 URL : <http://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-380/ninshouseido.html>)

制度の概要 審査・供給体制

県民の皆様に安心して静岡県産の木材を使っていただけるよう、品質、寸法、乾燥、強度の基準を定め、適合する木材を「しずおか優良木材」として認証しています。

しずおか優良木材認証審査会（事務局：静岡県森林組合連合会内）が、審査・認証を行っています。

また、しずおか優良木材供給センター会員の認定工場が、製品を供給します。なお、認定工場の製品のほか「しずおか優良木材認証審査会が個々に検査を行い合格した製品」も、しずおか優良木材として認証されます。

品質規格基準の概要

構造用製材	品質基準	丸身	なし	
		曲がり	甲種 0.2%以下、乙種 0.1%以下	
		その他の欠点	軽微	
	寸法基準	材 辺	仕上げ材	－0mm、＋1.0mm
			未仕上げ材	－0mm、＋2.0mm
	材 長	－0mm、＋無制限		
		含水率	20%以下 ただし、未仕上げ材については、仕上げ後の含水率が 20%以下になるようにすること。	
	強度基準	木口の短辺(厚さ)90mm 以上の断面を有する構造用材に適用		
		スギ	E70 相当以上	
		ヒノキ	E90 相当以上	
原 材 料	静岡県産材証明制度により管理された原木であること。なお、原木は合法性が証明されたものであること。			
造作用製材	品質基準	あて及びその他の欠点	軽微	
	寸法基準	材 辺	仕上げ	－0mm、＋1.0mm
			未仕上げ	－0mm、＋2.0mm
	材 長	－0mm、＋無制限		
	乾燥基準	含水率	造作類 18%以下、壁板類 15%以下	
原 材 料	静岡県産材証明制度により管理された原木であること。なお、原木は合法性が証明されたものであること。			
木質建材	品質基準	1 JAS、JIS 及び AQ 認証のいずれかの認証に基づく製品であること 2 ホルムアルデヒド放散量:F☆☆☆☆		
	寸法基準			
	乾燥基準			
	強度基準			
	原 材 料	静岡県産材証明制度により管理された原木であること。なお、原木は合法性が証明されたものであること。		
認定製品	三層パネル			

品質認証制度－3

…長野県…

「信州木材認証製品」…信州木材認証製品センター

(参照 URL : <http://shinshu-kiraku.net/intro/ninsho.html>)

信州木材認証製品とは

木材関係団体で組織した信州木材製品認証センターが、一定の品質基準を満たした、信頼の製品であることを認証した県産材を「信州木材認証製品」と言います。

信州木材認証製品は、長野県産のカラマツ、ヒノキ、スギ、アカマツなどを材料にした、柱、梁桁、壁板などの製品です。

乾燥、品質、寸法についての厳しい基準をクリアしている信頼性の高い製品です。



信頼のブランド認証マーク
当センターが定める厳しい基準をクリアした製品にのみ表示が許される信州木材認証製品の証です。

主な認証の基準

1 含水率

柱、はりなどの構造材	20%以下（カラマツ・アカマツ芯持ち材は15%以下）
敷居、鴨居などの造作材	18%以下（カラマツ・アカマツ芯持ち材は15%以下）
壁板、フローリングなど	10±3%
内装材と全ての集成材※	
接着重ねばり※	構成エレメントが15%以下
下地材	20%以下
デッキ材	構造用デッキ材 20%以下（カラマツ・アカマツ芯持ち材は15%以下） 板類のデッキ材 12±2%

※いわゆる乾燥材です

2 等級

等級表示がない場合	強度等級3級以上＝強度に影響ない程度の節あり
等級表示を行う場合	強度等級（1～3級又はE50～150など）

<強度等級の表示方法>

1～3級

節の大きさなどを測定して区分する指標。人の目で確認して決める。

材の強さを「荷重」と「たわみ」などの関係から導きだした指標（「ヤング係数」という）。

E50～150

打撃式の機械などで決める。

3 寸法

仕上げ	乾燥後挽き直し等の狂い修正処理、及び表面・寸法仕上げがなされたもの
粗仕上げ	乾燥後挽き直し等の狂い修正処理を行い、表面・寸法仕上げがなされていないもの

品質認証制度－4

…群馬県…

「ぐんま優良木材品質認証」…ぐんま優良木材品質認証センター

(参照 URL : http://www.gunma-wood.com/wood_quality_attestation/)

ぐんま優良木材品質認証センター

ぐんま優良木材品質認証センターは、群馬県内で生産される木材製品の品質及び性能の確保を図り、優良な木材製品を消費者に安定的に供給することにより、群馬県の林業・木材産業の振興に寄与することを目的としています。

優良木材製品

優良木材製品とは、合法的な手続きを経て伐採された、群馬県内産素材丸太等を原材料として生産される製品であって、ぐんま優良木材製品品質規格基準に適合する製材品、及び認証を受けた工場が製材し生産された、次の加工製品とする。

- (1) 日本農林規格に適合する集成材、構造用合板又はこれらと同等と認められるもの
- (2) 第三者機関で品質が認証され、センターが認めるもの

ぐんま優良木材製品品質規格基準

区 分	品質基準	寸法基準		乾燥基準	
構造用製材	「製材の日本農林規格」に定める目視等級区分構造用製材規格の1級とする。	単位：mm		含水率 20%以下とする。 (SD20 又は D20)	
		区 分			表示寸法との差
		短辺及び 長辺	75 未満		+1.0
			75 以上		+1.5
材 長		制限無し			
造作用製材	「針葉樹の造作用製材の日本農林規格」に定める無節、上小節、小節とする。ただし、壁板類の本実加工等をしたので、抜け節、きずなど、欠点を補修したものはこの限りではない。	単位：mm		含水率 18%以下とする。 (SD18 又は D18)	
		区 分			表示寸法との差
		木口の短辺 及び木口の 長辺	75 未満		+1.0
			75 以上		+1.5
			75 未満		+2.0
	75 以上	+3.0			
材 長		制限無し			
広葉樹製材	「広葉樹製材の日本農林規格」に定める特等とする。	単位：mm		含水率 13%以下とする。 (SD13 又は D13)	
		区 分			表示寸法との差
		木口の短辺及び木口の長辺			制限無し
材 長		制限無し			

注) 上記以外の区分及び製品については、日本農林規格に準ずるものとする。また、加工製品は第三者機関が認める品質とする。

産地認証制度－1

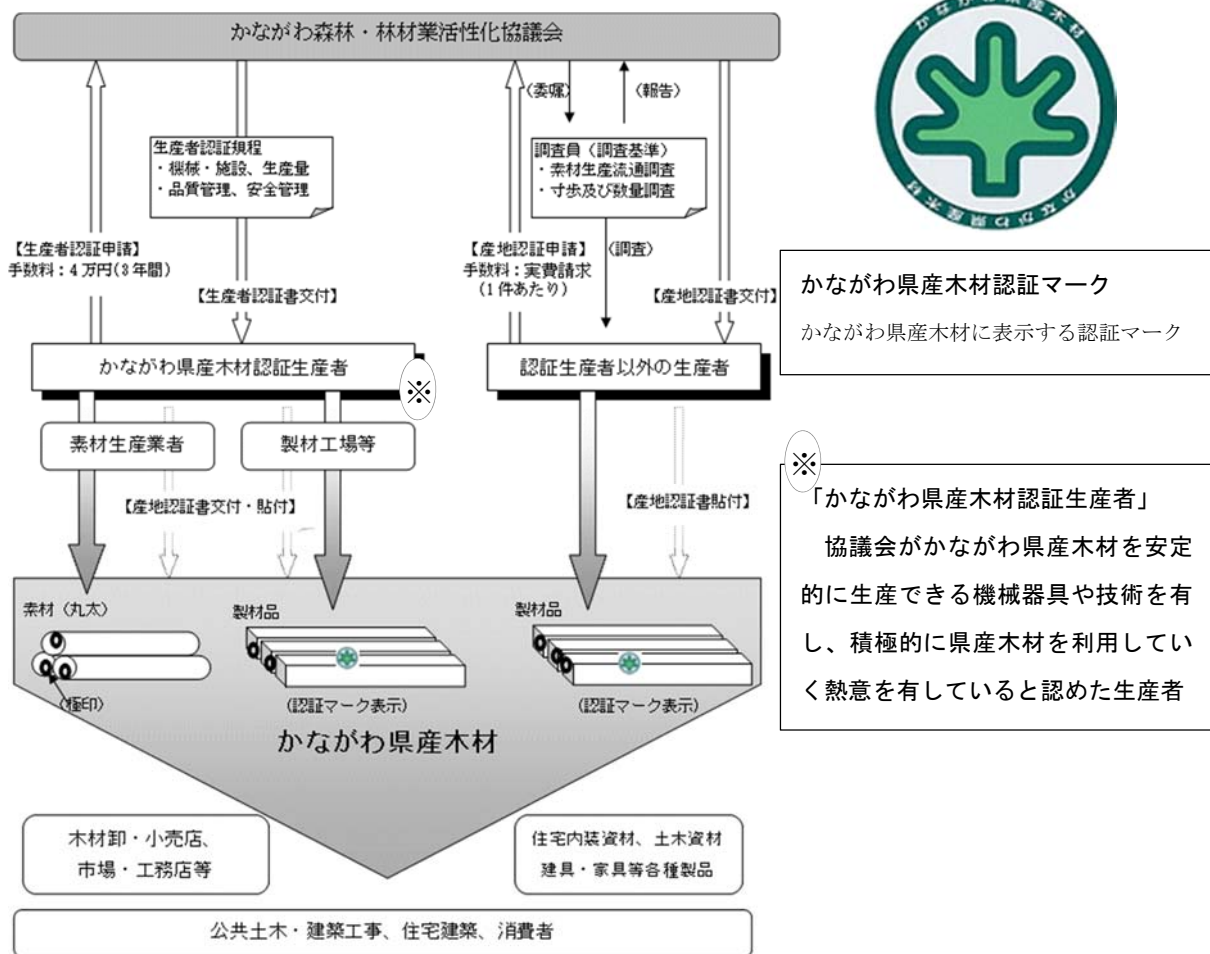
…神奈川県…

「神奈川県産木材産地認証制度」…運営主体：かながわ森林・林材業活性化協議会

(参照 URL : <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/p399578.html>)

制度の概要

かながわ県産木材産地認証制度は、公共事業や住宅建設において、かながわ県産木材等の利用の促進を一層普及するとともに、県民ニーズにあった県産木材を安定的に供給するため、「かながわ県産木材の産地認証」及び「かながわ県産木材生産者」の認証を「かながわ森林・林材業活性化協議会」が行う制度です。



かながわ県産木材認証制度フロー図

産地認証制度－2

…静岡県…

「静岡県産材証明制度」…運営主体：静岡県木材協同組合連合会

(参照 URL : <http://www.s-mokuren.com/certify/>)

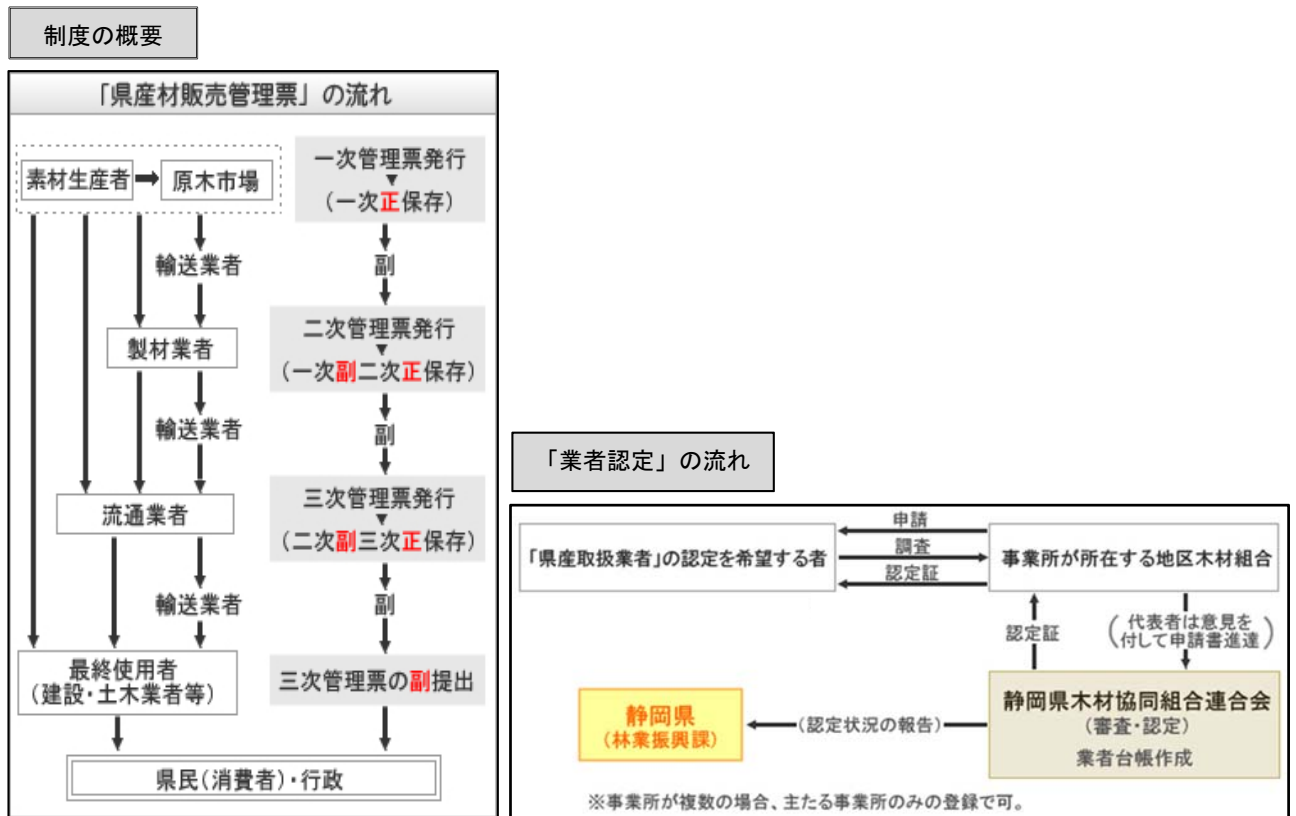
制度の概要

「静岡県産材証明制度」とは、「県産材販売管理票」を使用し、生産、流通、加工、最終使用者のどの位置からでも、対象となる木材の生産地が判るシステムです。

県産材の証明を行うのは、県産材取扱業者自身であり、自己責任の範囲において証明証となる「県産材販売管理票」を発行することになります。

「県産材販売管理票」の交付を受けるためには、静岡県木材協同組合連合会長に、木材業者登録を申請する必要があります。

また、「県産材取扱業者」として認定された者は、県産材であることを証明する「県産材販売管理票」を付けて、木材を販売する事ができます。



産地認証制度－3

…山梨県…

「山梨県産材認証制度」…運営主体：山梨県産材認証センター

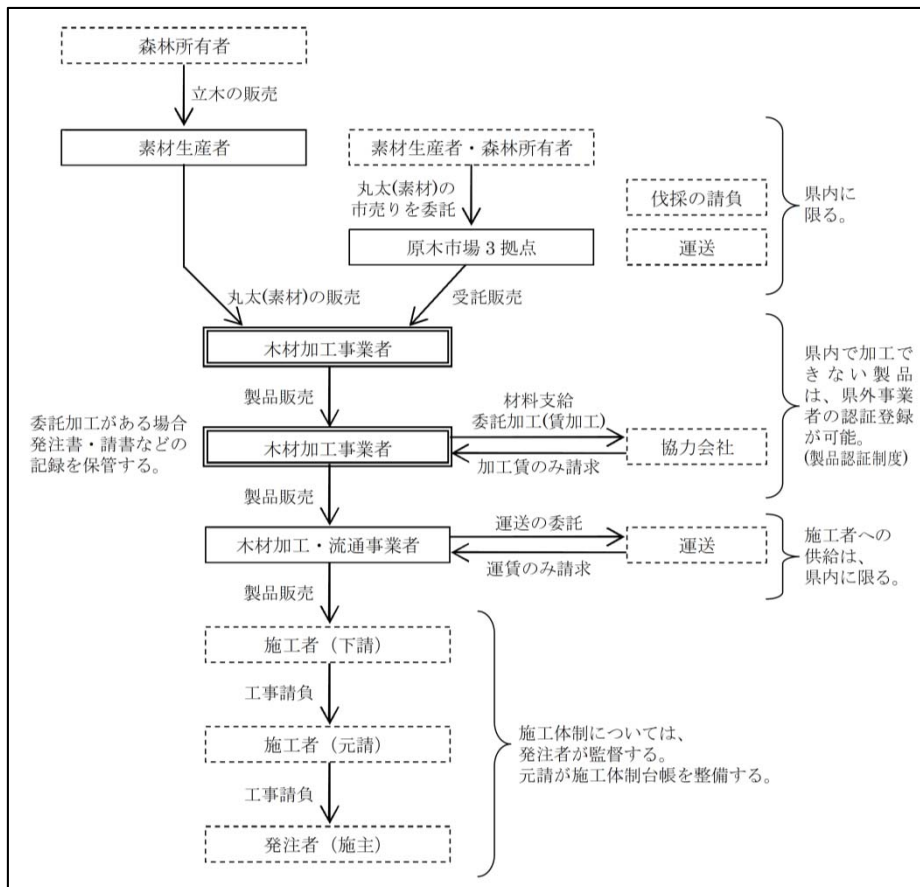
(参照 URL : <http://www.y-wood.com/data/certification.html>)

制度の概要

山梨県産材認証センターは、公共事業や住宅建築等における県産材の利用を促進し、県内木材産業の活性化を図るため、県産材の生産履歴の明確化と、その認証を行います。

また、県産材の「合法木材の証明」も併せ行っており、山梨県唯一の県産材及び合法木材の証明機関です。

林野庁が作成した「木材・木製品の合法性、持続可能性の証明のためのガイドライン」(Ⅱ章 木材利用に係る基本事項 木材の知識—6 参照)に沿う形で、該当木材が「合法的に伐採されたものである」との証拠書類が担保できる場合には、「合法性の証明」(合法証明印を捺印する。)も併せて行います。



山梨県産材ラベリングシール

山梨県産材取扱認定事業者が取り扱う製品に、左写真のラベリングシールを貼付

※ 登録を必要とする者を、実線、二重線の囲みで表示。
 二重線の部分については、県内で加工できない製品に限り、認証製品生産事業者登録(県外)が可能。
 破線囲みの事業者の登録は不要。

山梨県産材認証制度における事業者登録の範囲

産地認証制度－4

…東京都…

「東京の木多摩産材認証制度」…運営主体：東京の木多摩産材認証協議会

(参照 URL : <http://www.toshinren.org/certification.html>)

制度の概要

「東京の木多摩産材認証協議会」が、多摩地域で生育し、適正に管理された森林から生産された、木材の産地を証明する制度です。

■対象となる森林とは

多摩地域で生育し、適正に管理された森林、公的に伐採する森林

- (1) 森林経営計画認定森林
- (2) 東京都が実施する花粉症発生源対策事業の対象森林
- (3) 東京都が実施する森林再生事業の対象森林
- (4) 市町村が実施する日照権等事業の対象森林
- (5) 公共工事の対象森林
- (6) その他協議会が適切と認めた森林
- (7) シカ森林被害が深刻な奥多摩町多摩川北岸における皆伐施業森林は、対象から除きます。ただし、シカ被害対策が適切に実施される場合は、この限りではありません。

■認証材とは

- (1) 対象となる森林から生産された木材で、生産から販売までの全ての流通工程で多摩産材認証登録事業者が扱う木材及び製材品
- (2) 販売に際し、規定する証明書類とシールが添付された木材及び製材品

■認証材の購入

東京の木多摩産材認証制度に登録した製材業者から購入できます。

○問い合わせ先

東京都森林組合 電話 042-588-7963

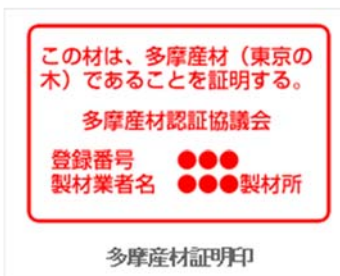
○認証木材を取り扱っている団体

東京都森林組合 電話 042-588-7963

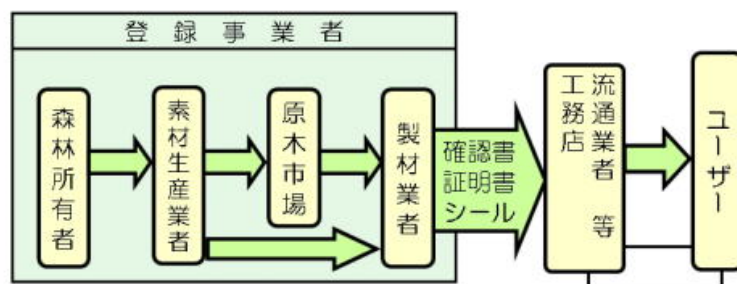
秋川木材協同組合（JAS製材品対応可） 電話 042-596-0037



多摩産材認証シール



■仕組み



産地認証制度－5

…栃木県…

「栃木県産出材証明制度」…運営主体：栃木県木材業協同組合連合会

(参照 URL：<http://tochiginoki.com/ichiran.php>)

制度の概要

素材生産業者から、原木市場、製材工場、流通業者へと、順次経由する証明体制（＝木材のトレーサビリティ）をとり、需要者に安心、適正な産地証明された、県産出材が届くシステムです。

■栃木県産出材

県内の森林から産出され、「登録業者」が出荷伝票に証明印を押印して供給する木材をいい、製材及び加工（柱材等の製材や集成材に加工）は、県内外を問わない。

※ 素材（製品の原料となる木材）が栃木県産であり、県産出の証明がなされた木材

※栃木県産出材証明制度

（管理主体：栃木県森林組合連合会・栃木県木材業協同組合連合会）

素材生産業者から原木市場・製材工場・流通業者へと順次経由する証明体制（＝木材のトレーサビリティ）であり、需要者に安心・適正な産地証明された県産出材が届くシステム

県の「県有施設の木造化に関する基準」と併せ、県木協連と県森連が主体となって、同時期に栃木県産出材証明制度（素材生産業者から原木市場・製材工場・流通業者へと順次経由する証明体制）がスタートし、木材流通に関連する業界全体として、栃木県産出材の流通促進に取り組んでいる。

「とちぎ木材利用促進方針」より

産地認証制度－6

…埼玉県…

「さいたま県産木材認証制度」…運営主体：さいたま県産木材認証センター

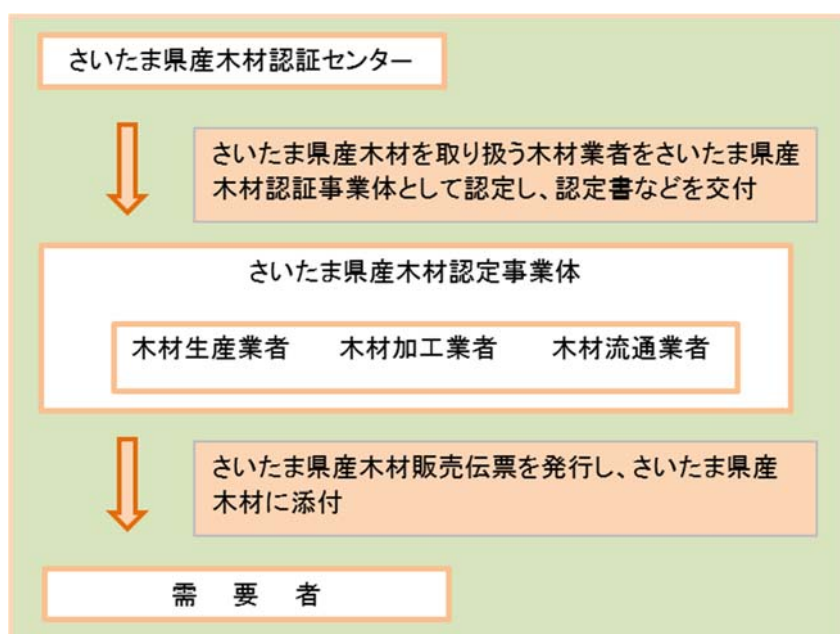
(参照 URL : <http://www.mokkyo-saitama.jp/work/work03>)

制度の概要

「さいたま県産木材認証制度」は、県内で育ったスギ、ヒノキなどから製造される丸太や杭、製材品である「県産木材」の利用促進を図るため、県産木材であることを証明して、需要者に供給する制度です。

この制度の運営は、社団法人埼玉県木材協会と埼玉県森林組合連合会で組織する「さいたま県産木材認証センター」が行います。

また、平成 20 年 9 月から、「さいたま県産木材工務店認証制度」を創設し、埼玉県木材協会の組合員以外の工務店でも、認証できることになりました。



さいたま県産木材認証制度の概要



県産材に貼るシール

産地認証制度－7

…千葉県…

「ちばの木認証制度」…運営主体：ちばの木認証センター

(参照 URL : <http://www.chibanoki.com/certification/>)

制度の概要

ちばの木認証センターでは、産地及び合法性等の証明を併せて行い、法令等の手続きが適切に行われた、千葉県産の木材及び木材製品を「ちばの木」として認証することにより、「千産千消」として、県産材の利用拡大を図っています。

■ちばの木認証センター

県内の生産、加工、流通関係団体である一般社団法人千葉県木材振興協会、千葉県森林組合連合会及び千葉県木材市場協同組合の3者により組織された団体

■ちばの木

千葉県内の森林から、森林に関する法令に基づき、適切な手続きがなされたうえで伐採された、木材及び製材加工された木材製品

ちばの木認証制度(販売管理票の流れ)

